

盛岡市立仁王小学校敷地内の樹木の倒木について

令和2年9月11日
教育委員会
都市整備部

1 事案の概要

令和2年9月9日(水)午前9時47分頃(2時限目の授業中)、屋内運動場とプール棟の間に立っていた高さ約20メートルのケヤキが、北側の校舎に向かって倒れた。

現在、倒れた樹木の撤去に向け準備を進めているほか、市立小・中学校、高等学校、幼稚園の樹木の緊急点検を学校において実施するよう通知を行ったところである。

なお、当該樹木は、昭和50年10月に保存樹木に指定、また、景観行政の一元化に伴い、平成27年4月に景観重要樹木「仁王小のケヤキ(指定番号第46号)」に指定となり、令和2年現在の推定樹齢は、約110年とされている。

2 被害状況

(1) 人的被害

なし

(2) 物的被害

ア 屋内運動場屋根の軒天の一部が破損し落下した。また、屋根材の一部が変形した。

イ 職員室とプール棟を結ぶインターホンの通信線が破断した。

3 原因

当該樹木の根元や幹の部分の腐朽のためと考えられる。

(根元や幹の部分は、ほとんどが腐朽していたが、外側からは、確認できなかった。)

4 対応状況

(1) 危険箇所への進入禁止の措置(コーンの設置)

(2) 児童の通路確保のため倒れた樹木の枝の除去

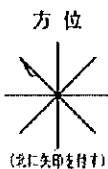
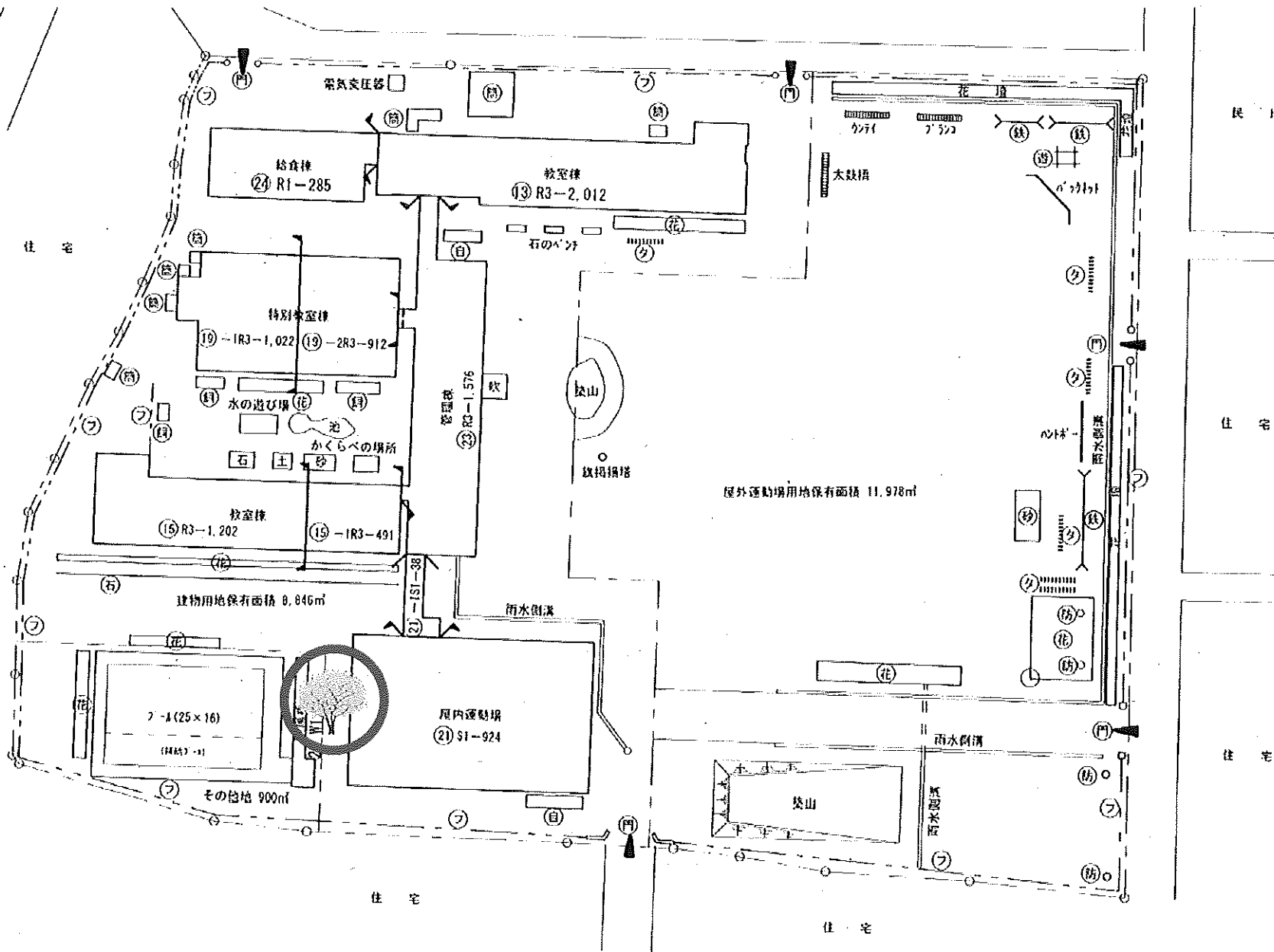
(3) 倒れた樹木の撤去の準備

(4) 屋内運動場屋根等の修繕に向けた準備

5 再発防止策

令和2年9月9日付けで、樹木等に係る緊急点検について学校等あて通知したところであり、点検結果報告に基づき、今後、現地確認・対策を実施する予定である。

位置図



平成 24 年 8 月 撮影



令和 2 年 9 月 9 日 撮影

